## 令和7年度 学校経営の自己評価(中間進捗状況)

令和7年8月31日 東京都立武蔵台学園

	取組目標	目標数値	到達度	現状	東京郁立 山蔵 ロ子園 今後の予定
1 安全で安	骨折、頭部のけが、行方不明等、 児童・生徒に関する管理内事故の 撲滅(年0件)	児童・生徒の管理内事故(年O件)	100%	報共有による事故未然防止の徹底 【病】教員による危険物点検(毎日)、事故防止	【知】未然防止のためのヒヤリハット確認 及び対策共有(毎週)、事故防止週間の 実施(毎月)、施設の安全点検(毎月) 【病】教員による危険物点検(毎日)、事 故防止週間の実施(毎月)
心な学校運営の推進	体罰・不適切な指導の根絶、いじ めの未然防止(年0件)	体罰・不適切な指導、いじめの見逃し(年0件)	100%	サポートチーム会議(6月)、性暴力・体罰等の チェックシートに基づく校長との個別面談(全教員7月)、企画調整会議でのいじめ無しの確認	【知】ふれあい月間・学校生活アンケート(11月、2月)、学校サポートチーム会議(11月、2月) 【病】学校生活アンケート(児童・生徒、教員)によるいじめの早期発見、早期対応(11、2月)
	スクールバスの安全で円滑な運行 【知】	スクールバスに関する事故(年0件)	100%	事故O件 安全運行支援員及び主幹教諭による降車確認 ダブルチェックの徹底(毎日)、安全運行確認の ための安全運行支援員のバス乗車(適宜)、乗 務員研修会(4月)、どこイルカ(GPS)の訓練(4 月)	降車確認の徹底(毎日)、添乗員との安全運行の確認(適宜)、添乗員研修(9月)、どこイルカ(GPS)の訓練(9、1月)
-	適切な保健管理、保健指導及び「TOKYO ACTIVE PLAN for students」(令和4年3月策定)(総合的な子供の基礎体力向上方策(第4次推進計画))を参考にした児童・生徒の体力向上及び健康の保持増進	医療的ケアに関する事故(年0件)【知】 療育相談による児童・生徒及び保護者への支援(年9回)【知】 「保健だより」による感染症・熱中症等予防の啓発	100%	【知】安全な医療的ケア(毎日)	【知】医療的ケア安全員会によるじょうほうきょうゆうを通した安全な医療的ケアの継続(2学期以降校外学習・修学旅行有) 【知】療育相談(7回) 【知】「保健だより」の発行(8回)
		(12回以上)【知】	33.3		[加]・体性により]の元刊(0回)
	安全な給食の提供(給食に関する 事故 年O件)【知】	給食に関する事故(年0件) 栄養士・外部専門員と連携した食育(小6・中3・高3 各1回)及び摂食指導(年11回、夏季研修1回) 「給食だより」による栄養・食文化・食育等の啓発(11 回以上)	<b>□ 0 0 0 0</b>		摂食指導 食物アレルギー対応委員会(1回及び 変更時)、給食試食会(11月) 「給食だより」の発行(7回)
-	大規模災害、感染症拡大等、緊急 事態に備えた対応策の徹底(集団 感染 年O件)	集団感染(年0件) 大規模災害を想定した実効性ある訓練(抜き打ち訓練 年3回)	100%	感染症対策の徹底(毎日)	【知】健康観察による早期発見、保護者や保健室との連携(毎日) 【病】感染症対策の継続 抜き打ち訓練(3回)

2 人	·	人権を尊重し、個の状況を理解した教育の徹底(学校評価アンケート 人権に関する保護者満足度	呼名における、小1から性別問わず「姓+さん」の徹 底	86.3%	175人中151人(【知】125人中103人、【病】50人中48人)	【知】【病】当該教員への継続的な指導、 教職員全体への引き続きの指導
(権尊重と個に応じた教育の推進		100%)	人権に配慮した指導に対する保護者満足度 (100%)	(0%)		【知】学校評価の実施・分析・考察に基づく改善策の策定(11月) 【病】退院時評価(随時)
		東京都教育ビジョン(第5次) (令和6年3月策定)、「2025 未来の東京戦略」(令和7年3 月策定)及び「東京都学校教育 情報化推進計画」(令和6年3 月策定)等に基づくデジタル技 術を活用した教育の推進	デジタルを活用した研究授業(5~12月 全教員一人1回以上) デジタル活用に関する研修会(夏季休業日中2回)	42.7%	22名) デジタルサポーターや情報部の教員による研修 会(4回)	12月までの全教員実施に向けた進行管理 デジタル技術の向上並びにデジタルの 推進に向けたデジタルサポーターの活用(随時)
	ケ	一人一人のキャリア発達を見据えた進路指導の充実 (企業就労率30%以上) (希望進路先への就労・進学率 100%) (過去3年間の企業就労定着率	企業就労率(30%以上) 希望進路先への就労・進学率(100%)	(0%)	キャリアパスポートを活用した進路指導(全児 童・生徒)、就業体験(小・中学部)	ハローワーク・都特支推進室との連携 独自の進路先開拓 キャリアパスポートを活用したキャリア教育の継続(毎学期) 【知】短期就業体験(高1)、現場実習に 基づく進路選択・決定(高2、3)
		100%)	過去3年間の企業就労定着率(100%)	96.2%	卒業生のアフターケア(随時) 就労支援センターとの連携(随時)	卒業生のアフターケア(随時) 就労支援センターとの連携(随時)
			「進路通信」による情報発信(8回以上)【知】 「進路だより」による情報発信(6回)【病】	37.5%		【知】「進路通信」の発行(5回以上) 【病】「進路だより」の発行(4回)
			病院内施設等の職場見学の実施(各学級各学部年	33.3%		【病】職場見学(16回)
			1回以上)【病】	125%		
		地域の外部人材の活用による専 門的な教育の推進	お話し会、読み聞かせ、清掃技能検定、がん教育、 主権者教育【知】	20%		【知】お話し会、読み聞かせ、清掃技能 検定(1回)、がん教育、主権者教育
			落語教室、腹話術教室、日本茶教室、星空教室、 先輩の話を聞く会【病】	40%	【病】腹話術教室(7月)、星空教室(7月)	【病】日本茶教室(9月)
		病院との連携による教育活動の推進並びに「東京グローバル人材育成計画'20」(平成30年2月策定)及び「東京グローバル人材育成指針」(令和4年3月)を踏まえたグローバル人材の育成【病】(退院時評価満足度100%)	退院時評価満足度(100%)	100%	【病】退院時評価(随時)	退院時評価(随時)

3 特		特別支援教育コーディネーターを 中心としたセンター的機能の充実	「都立版エリアネットワーク」における高校への支援 (年10回以上)【知】		【知】訪問、電話、メールでの相談への対応、巡回相談等10回、地区情報交換会の実施(8月)、研修会の案内(8月)	
別支援			市の教育委員会への支援(就学支援委員会等 年 30回以上)【知】	30%	[知]就学支援委員会の参加(9回(予定数全て 参加))	【知】就学支援委員会への参加
教育の			病院との連携による入院中の子供たちへの教育相 談の実施(随時)【病】	100%	【病】病院からの相談4件	
のセンタ			病弱教育の理解促進を目的とする地域向けWeb研修の実施(年1回)【病】	100%	【病】地域向けWEB研修8月実施 参加者470名	
的	ス	交流及び共同学習の推進【知】	直接交流及び間接交流合わせた副籍実施率		副籍実施率 小学部68.5%	保護者会や個別面談等で副籍交流の
機			(小学部60%以上) 	114%	小字前68.5%	好事例を紹介するなど、参加に向けた 一層の呼びかける
能の充			(中学部30%以上)	166%	中学部50.0%	令和8年度入学説明会での副籍に関する趣旨説明を行う
実			学校間交流を通した交流及び共同学習の推進(年4回)	25%	桐朋学園小学校との交流(6月)	交流(小3回、中·高各1回)
	_	特色ある教育活動の積極的な発 信による理解啓発	ホームページへの「センターだより『西』Good News」 への本校記事の掲出(年6回以上)	<b>)</b> 0%	GoodNews掲出(O回)	GoodNews発行計画に基づく記事作成 (6回、【知】5回、【病】1回)
			ホームページの更新(年150回以上)	48%	ホームページ更新数(72回)	
	-		都立立川学園及び都立府中けやきの森学園学籍 異動対象者への情報提供(年2回以上)【知】	100%	学籍異動対象者への情報提供(2回) 個別面談・学校公開・見学会等の情報提供	学籍異動対象者への情報提供(随時)、 異動校との引継会報提供(随時)

4	タ	教員の専門性及び授業力の向上	研究授業(5~12月 全教員一人1回以上)			157人中67人(【知】109人中45人、【病】48人中22	
専				42.7%	-	人)	教員実施に向けた進行管理
門			年次研対象者の研究授業への指導主事等による指導・助言(年5回以上)		ŧ	指導主事による授業観察(1回)	指導主事等による授業観察(12回)
性向				20%	1.		
上と			外部専門員等による研修会(年10回以上)	110%	)	外部専門員等による研修の実施(11回)	
マ			  都立小児総合医療センター医師等による研修会(年		/   <sub>r</sub>	【病】都立小児総合医療センター医師等による研	2学期中に2回実施
ネジ			4回)【病】	50%		修会2回実施。	- 1 /// 1 /
メン				V			
١	ナ		目標設定等の検証(4月)、取組目標進捗状況の報告(9、2月)	67%	Č	の報告(8月)	取組目標進捗状況の報告(3月) 学部・学年・委員会・分掌等運営の進行
力育						主幹会議による各主任の業務進行、学校運営 等マネジメントについての検証と対応(毎週)	管理·相談(随時)
成		00.75 to 11. a 10.65					AND AND A STATE OF THE STATE OF
5		服務事故の根絶に向けた服務管 理(服務事故 年O件)	服務事故(年0件) 	100%		事故0件 校内巡視及び即時指導による服務規律の確認	継続した指導・助言による服務規律の徹底(毎日)、個人情報持ち出し簿記入の
働き			l	100%	(	(毎日)、都の通知等に基づいた個人情報の管	徹底と確認(随時)、連絡帳、電話対応 等での接遇の徹底(随時)
方			時間外勤務月45時間以内(達成率100%)	22.20/	J	月45時間超教員 7.6%(4~8月平均)	定時外在校時間の個別提供(月半ば及
改革		ラン」(平成30年2月策定)及び「学 校における働き方改革の推進に向		92.4%	(	(1学期1回)	び月末)、月45時間超の分析(毎月)、 ノー会議ウィーク(各学期1回)
の推		けた実行プログラム」(令和6年3 月策定)に基づく教職員のライフ・	年休取得日数15日以上(達成率100%)	75%		年休取得8日以上141名(75%) 年休取得状況の提供(8月)	年休取得状況の提供(1月) 健康相談の継続実施(初任者、該当者)
進		ワーク・バランスの推進	   ストレスチェック受検率(100%)		4	全教職員の提出(7月)	職場結果の分析(11月)
			(10070)	100%	-	工	小人 (11717
			教職員の勤務満足度(100%)	(0%)	4	教職員学校評価未実施	学校評価(11月)
			l	T/ (8/3)			
		経営企画室の適正で円滑な業務 遂行と積極的な経営参画	一般需用費のセンター契約集約率(60%以上)	130%	>	センター集約率 78%(予算現額算出)	2学期の行事物品や落差金の学校執行 でセンター集約率が下がるので、補正
		(一般需用費のセンター契約集約	Z M +4 /			/# D **	予算編成時に可能な限りセンター請求
		率60%以上) (予算執行率 備品100%、一般需	予算執行率 (備品100%)	58%	1	備品執行率 58%	を計画 補正予算編成時に備品の契約落差金を
		用費95%以上)	 (一般需用費95%以上)		-	一般需用費 74%(推定額算出)	他科目に振り替え 年度末に向けて、最終的には落差金を
				77.9%			学校執行とすることで98%以上達成
			学校運営全般に対する保護者満足度(100%)【知】		Ē	学校評価未実施	学校評価(11月)
		学校運営の点検及び改善		(0%)			
			小学5・6年生、中学生及び保護者による退院時評 価満足度(100%)【病】			【病】退院時評価(随時)	【病】退院時評価(随時)
			. =	100%			
_		1 · 知的除中数本如明	・  ・				

【知】:知的障害教育部門のみ 【病】:病弱教育部門のみ 無印:両部門共通